

## 寄 宿 舎

寄宿舍とは、児童・生徒が基本的な生活習慣を身につけるとともに、みんなで協力し・みんなで助け合い・みんなで育ち合う「生きる力」を豊かにするところです。寄宿舍では、楽しい社会生活が送れるように、自主的な日課活動や集団生活の経験を通して規則や協力する心を学んでいます。また、舎生一人ひとりの意見を反映した係活動・学習会・行事等を通して豊かな生活を目指しながら、社会的なルールやマナーを身につけていきます。



からだところの学習会



クリスマスお楽しみ会



地震津波避難訓練



お楽しみ夕食会

## 卒業生の進路

|        | 福祉事業所 | 就職 | その他 | 計  |
|--------|-------|----|-----|----|
| 平成29年度 | 3     | 7  | 1   | 11 |
| 平成30年度 | 3     | 3  | 6   | 12 |
| 令和元年度  | 8     | 9  | 1   | 18 |
| 令和2年度  | 6     | 2  | 3   | 11 |
| 令和3年度  | 6     | 3  | 2   | 11 |
| 令和4年度  | 6     | 3  | 0   | 9  |

## 令和5年5月1日現在 幼児児童生徒数 寄宿舍入舎生数

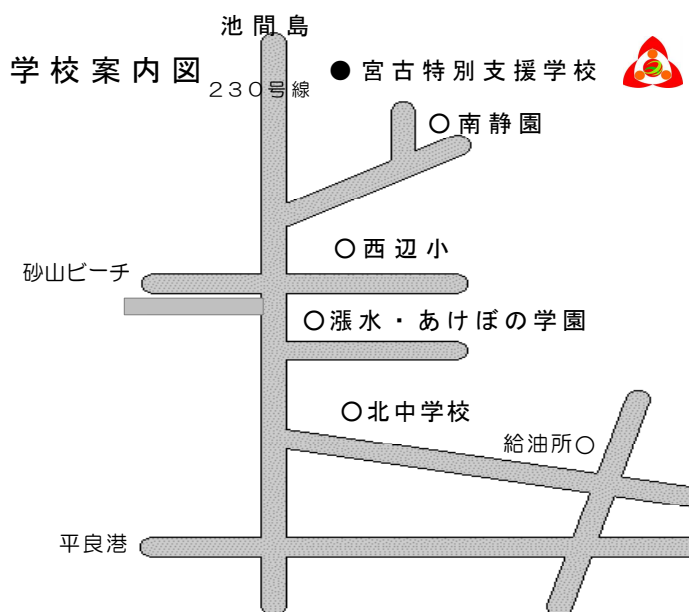
|   | 幼 | 小  | 中  | 高  | 計  |
|---|---|----|----|----|----|
| 男 | 3 | 24 | 9  | 20 | 56 |
| 女 | 1 | 16 | 8  | 8  | 33 |
| 計 | 4 | 40 | 17 | 28 | 89 |

|   | 小 | 中 | 高  | 計  |
|---|---|---|----|----|
| 男 | 1 | 3 | 6  | 10 |
| 女 | 0 | 1 | 4  | 5  |
| 計 | 1 | 4 | 10 | 15 |

## 職員数

|   | 校長 | 教頭 | 事務長 | 主幹教諭 | 教諭 | 養護教諭 | 看護師 | 事務職員 | 図書司書 | 舎指導員 | 実習助手 | 栄養職員 | 用務員 | 介助員 | 合計 |
|---|----|----|-----|------|----|------|-----|------|------|------|------|------|-----|-----|----|
| 男 |    | 1  | 1   |      | 24 |      |     | 1    |      | 6    | 1    |      | 1   |     | 35 |
| 女 | 1  |    |     |      | 27 | 1    | 4   | 1    |      | 6    | 1    | 1    | 1   | 3   | 46 |
| 計 | 1  | 1  | 1   |      | 51 | 1    | 4   | 2    |      | 12   | 2    | 1    | 2   | 3   | 81 |

※非常勤、病休・産休・育休代替職員等を含む



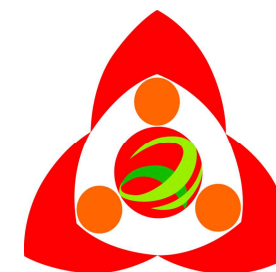
所要時間：空港から車で約20分

## 教育相談

保護者、学校や教育機関からの申し込みによって、就学・教育相談および授業参観、体験学習などを随時行っています。お気軽にお電話ください。

TEL 0980-72-5117

# 令和5年度 学校案内



「元気・笑顔・自立」



## 沖縄県立宮古特別支援学校

〒906-0002

沖縄県宮古島市平良字狩俣 4005-1

TEL 0980-72-5117

FAX 0980-72-5320

E-MAIL school@miyako-sh.open.ed.jp

Homepage http://www.miyako-sh.open.ed.jp

Copyright(c) 2011. Miyakosien All Rights Reserved

## 学校教育目標

幼児児童生徒それぞれの自立と貢献を前提とした社会参加の実現に必要な知識・技能及び態度や意欲を育てるとともに、明るく、素直で、たくましく、主体的に活動できる幼児児童生徒を育成する。

## 学校経営目標

「元気に登校、笑顔で帰宅」をスローガンに幼児児童生徒、教職員、保護者の三者による学校の協創を通して、以下に示す目標の達成に向けて取り組む。

校訓「元気・笑顔・自立」

- 統一されたベクトルによる教育活動等の展開
- 安心・安全でのびのびと活動できる環境の整備・維持
- 地域の特別支援教育の充実・発展に貢献できる学校力の向上
- 幼児児童生徒や保護者及び教職員の満足度の高い学校の実現

## 幼稚園部

幼稚園部では、遊びを通じた環境(人的・物的・空間)との関わりのなかで「健康・人間関係・言葉・表現」等、心身の調和的発達をめざした取り組みをしています。

また、早期教育の充実を図るため保護者の保育参加を原則としています。



▲水遊び



▲楽器遊び

## 小学部

小学部では、生活のリズムを整え、基本的な生活習慣が定着するように、低学年においては毎日の日課の中で取り組んでいます。

また、各教科・自立活動では児童の実態、学習段階に応じて個別学習・グループ学習等に編成して指導も行い「生きる力」の育成を目指しています。

さらに、地域との接続や豊かな人間性を目指し、学校間交流、校外学習等を教育課程に位置づけています。



▲個別の自立活動



▲教科学習の様子(図工)

## 中学部

中学部の教育目標

- ①生活を整えようと努力できる生徒
- ②意欲を持って行動できる生徒
- ③思いやりを持ち協力できる生徒
- ④自分のやりたいことに挑戦できる生徒
- ⑤自分の目標に向かって粘り強く努力する生徒

教科指導では、音楽・美術・体育など全学年による一斉授業を行っています。各教科に関しては、習熟度別の学習グループを編成し、学習に取り組んでいます。また、交流学習や校外学習、体験学習などを取り入れ、実際の生活につながる内容を学習活動の柱としています。

▼販売学習会



## めざす幼児児童生徒像

- 健康で明るく、たくましい幼児児童生徒
- 自分のことは自分でする幼児児童生徒
- 心豊かで思いやりのある幼児児童生徒
- よく考え自ら学び行動する幼児児童生徒
- 夢や希望に向かってがんばる幼児児童生徒

## 高等部

高等部では、社会参加・自立を目標に、働く力を身に付ける職業を中心に教育活動を展開しています。

主な行事としては、1学期(前期就業体験)、2学期(後期就業体験)、3学期(販売学習会)等があります。

職業は、農耕園芸・ものづくり・あばらぎの3つのグループがあり、学年の枠を超えて学習しています。これらの学習は、就業体験や進路指導で活かされ、進路決定率の向上へとつながっています。

作業学習の様子



▲ものづくり



▲農耕園芸



▲あばらぎ